

平成 29 年度
定 時 総 会 資 料

1. 平成 28 年度 事業報告
2. 平成 28 年度 計算書類
 - 貸借対照表
 - 正味財産増減計算書
 - 財産目録
 - 財務諸表に対する注記
 - 附属明細書
 - 公益目的支出計画実施報告書
 - 監査報告書
3. 平成 29 年度 事業計画
4. 平成 29 年度 予算
 - 正味財産増減補正予算書
 - 収支補正予算書

日 時 平成 29 年 6 月 10 日 (土)
場 所 神奈川大学 16 号館 セレストホール

一般社団法人 神奈川大学宮陵会

平成 28 年度 事業報告

I 会員相互の連携強化、その他本会の目的達成に付随する事業

1. 会員間の情報共有事業として、会誌「宮陵」第 65 号の発刊、「宮陵会報」第 102・103 号の発行他広報事業

会誌「宮陵」第 65 号は、平成 28 年 4 月末に 67,000 部発刊し、5 月初旬に正会員（会費納入者）へ郵送した（発送数 58,783 件）。在学中の「宮陵会」の知名度向上を目的として、準会員の 4 年次生の保証人宛にも 3,616 部郵送した。

「宮陵会報」第 102 号は、7 月末に 105,500 部発行し、会員（住所登録している者）に会費納入状況と会費納入振込用紙を同封して郵送した（発送数 103,504 件）。第 103 号は 12 月中旬に 105,000 部発行し、会員に「箱根駅伝応援ガイド」「神大スポーツ・文化振興賛助金募金」などの神奈川大学の発行物を同封して郵送した（発送数 102,237 件）。郵送費は、会誌・会報合わせて 26,600 千円（うち 7,460 千円は組織事業負担／会費納入用紙送付分として）であった。

2. 会員の連携を深めるための事業

① 地域組織の活動に対する支援、助成

イ 地域組織総会に本会役員が出席し、開催組織へ祝金を贈呈している。祝金総額は 2,060 千円、交通費は 2,400 千円で、地域組織の総会時に会員へ配付する資料等の発送に係る通信費等は 220 千円であった。

ロ 地域組織総会通信費助成（職域、同期・同好を除く）は 75 件で 4,500 千円。準会員地域組織総会参加費助成及び女性会員交流費助成は出席者一人につき 2 千円としており、それぞれ 19 組織へ 780 千円、32 組織へ 150 千円を助成した。

② ブロック会への支援

ブロック会開催地域組織への経費助成は 8 件 690 千円、ブロック内参加地域組織の旅費交通費の助成は一組織につき 60 千円（移動距離片道 200 km を超える場合は 70 千円）を限度としており、41 件で 1,500 千円を助成した。

また、ブロック会案内の発送作業等を本会事務局が支援し、通信費を助成することにより、この事業を本会事務局が支援する体制を整えた。

③ 地域組織のホームページ新設支援と情報ネットワークの構築促進

本会事務局において地域組織 WEB サイトの立上げを包括的に行い、WEB サイト制作費用、保守・管理等の維持経費を全額本会負担として推進してきたが、同サイト管理委託会社の事情により新設・維持業務が停滞したため、一部支障を来すこととなった。

3. 組織基盤確立のため、地域組織の設立・再建への支援

平成 29 年 3 月に「埼玉県宮陵会」が設立され、3 月 11 日（土）に横浜キャンパスにおいて設立総会が開催された。

また、職域組織として、平成 29 年 1 月に「三進宮陵会」が設立され、1 月 25 日に設立総会が開催された。

4. 新入生（準会員）への記念品贈呈

入学時に、記念品として特製クリアファイルを神奈川大学の資料に同封して贈呈した。

5. その他本会の目的達成に必要な事業

① 神奈川大学教育研究奨励助成事業

神奈川大学の学術研究の進展を目的に、専任教員（含む、特任教員、特別助手、特別助教）のうち神奈川大学の学部卒業者及び大学院修了者を対象として助成申請を募集。本会事業委員会で審査の結果、申請のあった4件（経営学部1件、工学部3件）へ計755千円を助成した。

注）当該教員一人当たり200千円が助成の上限。

② 「宮陵会」に関する講義の実施

平成28年度から、神奈川大学で開講されている「共通教養科目」の共通テーマ科目『神奈川大学の歴史と建学の精神－大学と学生－』（1年次担当：2単位科目）において、本会に関する歴史等の講義（1コマ）が行われた。

II 神奈川大学の進展と維持に必要な事業

1. 神奈川大学教育振興事業

① 神奈川大学事業協賛寄付等

イ 神奈川大学一般公開講座への協賛

神奈川大学が主催する一般公開講座への協賛については、卒業生会員の受講促進に資するため、予算額1,000千円を本会から学校法人神奈川大学（以下「法人」という。）へ寄付した。

ロ ホームカミングデーへの協賛

神奈川大学が主催するホームカミングデー（10月9日（日）開催）への協賛については、予算額3,000千円を本会から法人へ寄付した。

ハ 卒業祝賀行事の共催

平成28年度（平成29年3月）の卒業生に係る学部・研究科別の卒業祝賀会費用等について、神奈川大学及び神奈川大学後援会と分担し、予算額3,000千円を本会から法人へ寄付した。

② 神奈川大学在学学生課外活動等支援事業

イ 学生課外活動助成金 在学学生特別事業

在学学生が関わる神奈川大学の入学式・卒業式の野外イベント、サークル主催スポーツ大会・サークル活動並びに神大フェスタ・平塚祭を支援するため、1,350千円を助成した。

ロ 学生課外活動助成金 体育振興事業

課外活動（公認団体）における卒業生指導者交通費援助等については12団体へ510千円を助成した。

③ 神奈川大学「教育振興基金」への指定寄付

神奈川大学教育振興基金規程第6条第1項に関する寄付

イ 奨学金寄付 第1号 予算額3,000千円を6月27日に法人へ寄付した。

ロ 課外活動奨励 第2号及び第3号 予算額6,000千円を6月27日に法人へ寄付した。

- ④ 学校法人神奈川大学「米田吉盛教育奨学金」募金への指定寄付
6月4日(土)開催の本会定時社員総会で正野幸延理事長へ目録を贈呈し、予算額20,000千円を6月27日に執行した。
- ⑤ 「神大スポーツ・文化振興会賛助金」の募集への協力
神奈川大学のクラブ・サークルに対する賛助金の募集は、平成26年12月から法人が「神大スポーツ・文化振興賛助金募金」を設置し総務部募金課が取り扱うこととなったため、本会は12月発行の「宮陵会報」第103号送付時にご案内を同封し、協力した。
- ⑥ 法人総務部校友課への協力
本会会員データの収集と管理を担っている法人総務部校友課と月例会議を開催し、会員の住所データの取扱い等について協議するなど、神奈川大学との連携を密にしている。

2. 本会奨学金の給付・貸与事業

- ① 給付奨学金
学部学生7名及び大学院生13名に対し、総額6,752,500円を給付した。
なお、予算額8,000千円との差額(1,207,500円)については、法人への寄付とした。
- ② 特別給付奨学金(課外活動支援特別給付金)
「神奈川大学指定強化部制度」第1種・第2種指定強化部に所属し優れた能力を有する学生を対象とし、学費等を4年間にわたり給付する本会独自の制度で、平成28年度新規採用4名(陸上競技部2名、硬式野球部2名)を含め、計14名に対して12,000千円を給付した。
- ③ 貸与奨学金
一時的な経済困窮の学部学生に対する学費の資金としての貸与奨学金で、予算額10,000千円に対して、貸与者28名、貸与額7,639,000円を貸与した。貸与奨学金の申込みは漸減傾向にあるが、これは米田吉盛教育奨学金等法人独自の給付奨学金制度などの充実によるものと推察している。
なお、これらの現況に鑑み、平成29年4月1日以降は奨学金の貸与を行わないことを決定した。

III 本会本部関係

1. 本部関係会議の実施

- ① 平成28年度定時社員総会の開催
平成28年6月4日(土)に代議員(社員)99名の出席を得て横浜キャンパスにおいて開催され、平成27年度決算が承認された。
社員総数166名：出席107名、議決権行使22名、委任状28名
- ② 理事会の開催
平成28年5月、7月、9月、10月、12月、平成29年2月、3月(2回)の計8回開催され、精力的に審議が行われた。
- ③ 各種常任委員会(総務財政・事業・組織・女性・広報)の開催
理事会開催前及び必要に応じて随時開催され、活発な議論が展開された。特に、広報委員会については、会誌や会報の編集など定期的に行われた。

④ 会館建設特別委員会の開催

平成 30 年度に竣工予定の宮陵会館（仮称）建設に向けて、平成 28 年 3 月「会館建設特別委員会における検討結果について（答申）」を本会会長宛に提出した後も、継続的に神奈川大学との協議が行われた。

⑤ 神奈川大学宮陵会設立 80 周年記念事業特別委員会の開催【新規】

本会設立 80 周年記念事業の開催時期及び方向性等について三役会議で議論され、本会理事会へ上程された。

本会は平成 29 年度に設立 80 周年を迎えるが、宮陵会館（仮称）の竣工予定等も勘案し、平成 30 年度に記念事業を行うこととした。

⑥ 代議員・役員選挙管理委員会の開催

平成 29・30 年度の代議員選挙、同年度の役員選挙に際し、代議員・役員選挙管理委員会が開催された。

⑦ 代議員候補者推薦委員会の開催

平成 29・30 年度の代議員を選出する代議員選挙に際し、代議員候補者推薦委員会が開催された。

⑧ 役員候補者推薦委員会の開催

平成 29・30 年度の役員（理事・監事）を選出する役員選挙に際し、役員候補者推薦委員会が開催された。

2. 代議員選挙の実施

平成 29・30 年度の代議員を選出する選挙の実施については、代議員定数 190 名に対して推薦候補者数並びに立候補者数が代議員定数を超えなかったため、184 名の代議員が選任された（代議員 1 名のご逝去により、現在の代議員数は 183 名）。

3. 財政基盤の確立

① 会費納入の促進

財政基盤確立のため、会費未納会員への納入案内を継続的に行い、会費の納入促進に努めた。また、「宮陵会報」第 102 号の送付時に、住所登録会員に対し会費納入状況と会費納入振込用紙を同封した。

4. その他

① 「神奈川大学校友 VISA カード」新規募集の一時停止

平成 29 年 4 月 1 日より会員募集を一時停止することを決定した。

但し、本会との契約および現会員に対するサービス（提携サービスの利用、カードの更新）は継続する。

② 熊本地震罹災地域組織（熊本県、大分県）へのお見舞い

定時総会（平成 28 年 6 月 4 日開催）において義援金を募り、本会からのお見舞金と併せて熊本県宮陵会並びに大分県宮陵会へ渡した（平成 29 年 6 月 24 日）。

熊本県宮陵会：見舞金 200 千円、義援金 34,018 円

大分県宮陵会：見舞金 100 千円、義援金 17,000 円

以上

平成28年度 宮陵会本部関係会議開催状況

期日	会名	内容
28.4.8	広報委員会	①宮陵会誌65号について ②宮陵会報102号について ③学生に対する広報活動について
19	表彰委員会 事業委員会	平成28年度被表彰者の選考について ①課外活動団体指導者への助成金取扱要領について ②研究奨励助成金採用者報告会について
20	総務財政委員会	①平成27年度事業報告について ②平成27年度決算報告について ③平成28年度事業計画について ④平成28年度補正予算案について
21	女性委員会	「女性会員のつどい」開催について
22	監査	平成27年度監査
25	監査	平成27年度監査
5.6	会館建設特別委員会	大学との協議
13	広報委員会	①宮陵会報102号について ②広報委員の追加について
	女性委員会 理事会	「女性会員のつどい」開催について ①平成27年度事業報告及び決算に関する件 ②平成28年度補正予算に関する件 ③代議員定数に関する件 ④表彰規程に基づく被表彰者の決定に関する件 ⑤代議員候補者推薦委員会委員の任命に関する件
25	事業委員会	教育研究奨励助成金報告会
6.4	定時総会	平成27年度の決算承認の件
7	女性委員会	「女性会員のつどい」開催について
21	代議員選挙管理委員会	①委員長の互選について ②代議員選挙の日程について
	代議員候補者推薦委員会	①委員長の互選について ②代議員候補者推薦の方法等について
22	組織委員会	①平成28年度事業について ②地域組織活動報告書の発行並びに原稿提出依頼の送付について ③地域組織の解散・新設について ④平成27・28年度の委員会方針に基づく事項について
27	事業委員会	平成28年教育研究奨励助成金募集要領について
28	広報委員会	宮陵会報102号について
7.1	代議員選挙管理委員会	①代議員選挙の日程について ②「代議員選挙立候補届」(案)について
8	会館建設特別委員会	大学との協議
15	組織委員会	①地域組織活動報告書の発行並びに原稿提出依頼の送付について ②地域組織の解散・新設について ③平成27・28年度の委員会方針に基づく事項について
	広報委員会	①宮陵会報102号について ②宮陵会報103号について ③宮陵会80周年記念事業について
	理事会	①平成28年教育研究奨励助成金募集要領に関する件 ②委員会委員の交代に関する件
19	代議員候補者推薦委員会	代議員候補者推薦の方法について
20	女性委員会	「女性会員のつどい」について
8.20	女性委員会	女性会員のつどい 「フレンチを楽しむランチ交流会」
24	代議員候補者推薦委員会	①今後のスケジュール ②推薦候補者宛文書等の確認 ③推薦候補者の選定

期日	会名	内容
8.25	組織委員会	①地域組織活動報告書に代わるアンケート集計について ②地域組織の解散・新設について
31	事業委員会	③平成27・28年度の委員会方針に基づく事項について 平成28年度教育研究奨励助成事業について
9.9	組織委員会	①地域組織活動報告書に代わるアンケート調査結果について ②地域組織の新設・解散について ③5年以上休眠状態の地域組織の見直しについて
	事業委員会	①平成28年教育研究奨励助成金募集要領に関する件 ②はまこいへの補助について
	理事会	①公益目的支出計画 特定寄附における用途内容変更に関する件 ②平成28年度教育研究奨励助成金採用者に関する件 宮陵会報103号について
12	広報委員会	
21	代議員候補者推薦委員会	①推薦同意書および辞退届返信状況 ②今後の予定等
30	事業委員会	教育研究奨励助成金採用証交付式
10.4	組織委員会	①地域組織活動報告書に代わるアンケート対応について ②地域組織の新設・解散について ③5年以上休眠状態の地域組織の見直しについて
6	代議員選挙管理委員会	①「立候補届」の受付件数等について ②不備がある「立候補届」の取扱について ③「代議員選挙」のスケジュール等について ④推薦候補名簿について
14	組織委員会	①地域組織活動報告書に代わるアンケート対応について ②地域組織の新設・解散について ③5年以上休眠状態の地域組織の見直しについて
	広報委員会	①宮陵会報103号について ②平成29年度宮陵会誌66号について ③広報委員会出席のお願い
	理事会	「神奈川大学校友VISAカード」新規募集停止に関する件
19	代議員候補者推薦委員会	①推薦候補者最終報告 ②代議員選挙管理委員会委員長へ推薦候補者名簿提出 ③会長への委員会報告書退出 「女性会員のつどい」について
11.1	女性委員会	
14	広報委員会	①宮陵会報103号について ②平成29年度宮陵会誌66号について
23	女性委員会	女性会員のつどい 「女性目線による、身を守る防災講習&ブッフェランチ交流会」
12.1	広報委員会	①宮陵会報103号について ②平成29年度宮陵会誌66号について
9	組織委員会	①地域組織活動報告書に代わるアンケート対応について ②地域組織の新設・解散について ③5年以上休眠状態の地域組織の見直しについて
	事業委員会	①教育研究奨励助成事業について ②課外活動団体指導者への助成金の確認について
	理事会	①役員の数に関する件 ②地域組織設置の承認に関する件
29.1.26	総務財政委員会	①地域組織の設置等に関する取扱規程の制定等について ②平成29年度の予算編成について
2.4	理事会	①役員候補者推薦委員会委員の任命に関する件 ②表彰委員会委員の交代に関する件 ③貸与奨学金の回収に関する件 ④地域組織設置の承認に関する件

期日	会名	内容
2.8	総務財政委員会	平成29年度事業計画(案)
17	広報委員会	平成29年度宮陵会誌66号について
3.4	広報委員会 事業委員会 理事会	平成29年度宮陵会誌66号の頁割振りと頁数について ①平成28年度課外活動指導者助成取扱について ②出雲、全日本駅伝応援体制について ①平成29年度定時総会の開催に関する件 ②貸与奨学金の貸与停止に関する件 ③「一般社団法人神奈川大学宮陵会貸与奨学金に対する貸側基準」に基づく貸倒れ引当金の充当に関する件 ④スポーツ課外活動支援特別奨学金の「課題活動特別奨学生」平成30年度以降の採用停止に関する件 ⑤全国地域組織代表者会議の開催に関する件 ⑥設立80周年記念事業に関する件 ⑦職員の採用に関する件 ⑧平成29年度事業計画及び収支予算に関する件 ⑨「一般社団法人神奈川大学宮陵会地域組織の設置等に関する取扱規程」の制定に関する件 ⑩「一般社団法人神奈川大学宮陵会地域組織の設置等に関する取扱規程第7条第2項に関する取扱要領」の制定に関する件 ⑪「一般社団法人神奈川大学宮陵会地域組織活動助成金取扱規程」の改正に関する件 ⑫「一般社団法人神奈川大学宮陵会弔慰規程」の改正に関する件
6	役員選挙管理委員会	今後の委員会日程について
13	役員選挙管理委員会	①「役員選挙の公示」の文案について ②立候補届(案)について
16	役員候補者推薦委員会	①委員長の互選について ②役員推薦候補者の選出の方法について ③今後の予定について
25	組織委員会	①全国地域組織代表者会議について ②地域組織の新設・解散について ③5年以上休眠状態の地域組織の見直しについて
	広報委員会	①平成29年度宮陵会誌66号について ②「宮陵会報104号」発行について(案)
	女性委員会 理事会	平成29年度「女性会員のつどい」企画について ①「一般社団法人神奈川大学宮陵会地域組織活動助成金取扱規程」の改正に関する件 ②事務長取扱の業務委託契約満了に関する件 ③「一般社団法人神奈川大学宮陵会地域組織の設置等に関する取扱規程」に基づく地域組織承認取り消しに関する件 ④「一般社団法人神奈川大学宮陵会会員規程」の改正に関する件
30	役員候補者推薦委員会	①役員推薦候補者の選出について ②役員推薦候補者について「推薦同意書」等の文書確認 ③今後のスケジュールについて

平成28年度 地域組織等総会開催状況

期日	地域組織	期日	地域組織
28.4.16	戸塚・栄区	10.2	近畿ブロック会・京滋
	港南区		西多摩
29	ラグビー部OB会	9	三十路会
5.14	横浜北		吹奏楽部OB会
15	津久井	22	室蘭
21	札幌		山形県
	秋田県		千葉県
	秦野市	29	北陸ブロック会・富山県
28	苫小牧		神奈川県ブロック会
29	陸上競技部OB会	11.4	横浜信用金庫
6.4	栃木県	5	釧路
10	神奈川大学学内		青森県
11	岡山県		新潟県
	南足柄		広島県
	写真研究部OB会		相模原
18	大阪府		レスリング部OB会
	和歌山県	12	九州ブロック会・長崎
	保土ヶ谷・旭区		函館
	愛媛県宇和島地区会		宮城県
19	京滋		社労士会
	三浦半島		卓球部OB会
20	箱根町		硬式野球部OB会
25	愛知みやも会	13	同学会上海
	空手部OB会	17	JFE
	秋田県鹿角地区会	19	東北ブロック会・福島県
26	学士山岳会		鹿児島県
7.2	中国ブロック会・鳥取伯耆		沖縄県
	群馬	26	岩手県
	群馬東毛		北九州
3	茨城県		宮城県
5	会計人会		神奈川区
9	北見	12.3	柔道部OB・OG会
	バスケットボール部OB会	7	川本工業
	男子ラクロス部OB会	9	クリエートメディック
16	福岡	10	ボクシング部OB会
18	兵庫県		衣笠・アサモアゼミナール神湘会
22	帯広	29.1.3	香川県
23	三重県		平塚市
24	山形県置賜地区会	25	三進設立発起総会
8.6	山形県庄内地区会	28	島根県
7	佐賀県		三洋みやも会
9.3	鳥取因幡	29	磯子区
	大分県		茅ヶ崎・寒川
	ヨット部OB会	2.17	佐世保
10	同学会大連	19	筑豊
17	北海道ブロック会・旭川	25	山口県(防長)
	四国ブロック会・高知	3.4	熊本県
	静岡西部	5	珊瑚の会
24	奈良県	11	埼玉県設立総会
27	愛媛県大洲・喜多・八西地区会	18	愛媛県
10.1	岐阜県		
	南区		

地 域 組 織 状 況 表

平成29年3月31日現在

地	域	職 域	同期・同好	備 考	
北海道ブロック	8	中 国	6	28年度 設置組織 埼玉県 三進宮陵会	
東 北	〃	四 国	〃		4
甲信越	〃	九 州	〃		11
北 陸	〃	海 外	〃		6
関 東	〃	神奈川県	〃		18
東 海	〃	東 京	〃		4
近 畿	〃				5
87		24	32		
合 計			143		

会 員 状 況

平成29年3月31日現在

会 員	人 数
全会員数	209,287
(内住所把握者)	(102,123)
(内正会員)	(56,383)
準会員数	17,792
合 計	227,079

※卒業生数は217,007人

会員数には物故者を含まない

このページに記載事項はありません

貸 借 対 照 表

平成29年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	207,863	181,931	25,932
普通預金	59,931,287	89,721,548	△ 29,790,261
振替貯金	270,786	379,000	△ 108,214
定期預金	240,000,000	190,000,000	50,000,000
未収金	86,948	84,293	2,655
貸付金	16,463,200	26,509,150	△ 10,045,950
貸倒引当金	△ 924,000	△ 3,000,000	2,076,000
流動資産合計	316,036,084	303,875,922	12,160,162
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	3,000,000	3,000,000	0
基本財産合計	3,000,000	3,000,000	0
(2) 特定資産			
奨学基金積立資産	10,000	30,791,224	△ 30,781,224
設立80周年記念事業積立資産	10,000,000	10,000,000	0
退職給付引当預金	2,163,032	2,163,000	32
特定資産合計	12,173,032	42,954,224	△ 30,781,192
固定資産合計	15,173,032	45,954,224	△ 30,781,192
資産合計	331,209,116	349,830,146	△ 18,621,030
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	852,616	607,324	245,292
前受会費	30,000	42,000	△ 12,000
預り金	246,487	241,356	5,131
流動負債合計	1,129,103	890,680	238,423
2. 固定負債			
退職給付引当金	2,163,032	2,163,000	32
固定負債合計	2,163,032	2,163,000	32
負債合計	3,292,135	3,053,680	238,455
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計			
(うち基本財産への充当額)			
(うち特定資産への充当額)			
2. 一般正味財産	327,916,981	346,776,466	△ 18,859,485
(うち基本財産への充当額)	(3,000,000)	(3,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(10,010,000)	(40,791,224)	(△ 30,781,224)
正味財産合計	327,916,981	346,776,466	△ 18,859,485
負債及び正味財産合計	331,209,116	349,830,146	△ 18,621,030

正味財産増減計算書

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 財産運用利益	9,390	26,872	△ 17,482
基財産受取利息	642	636	6
特定期間受取利息	8,748	26,236	△ 17,488
② 受取費用	117,315,000	118,620,000	△ 1,305,000
正準会費	6,840,000	7,180,000	△ 340,000
員収会費	110,475,000	111,440,000	△ 965,000
③ 雑収益	712,078	847,011	△ 134,933
受取利息	25,814	74,482	△ 48,668
雑収益	686,264	772,529	△ 86,265
経常収益計	118,036,468	119,493,883	△ 1,457,415
(2) 経常費用			
① 事業費用	6,275,626	5,829,345	446,281
退職給付引当金繰入	16	14,000	△ 13,984
福利厚生費	962,510	905,243	57,267
旅費	412,346	515,877	△ 103,531
通信費	3,145,020	7,190,631	△ 4,045,611
消耗品費	27,498,736	26,240,015	1,258,721
印刷製本費	915,840	1,056,024	△ 140,184
印刷製本費	7,610,017	7,435,908	174,109
印刷製本費	2,157,254	1,991,790	165,464
印刷製本費	224,856	80,546	144,310
印刷製本費	367,521	300,699	66,822
印刷製本費	7,300,000	7,300,000	0
印刷製本費	10,061,746	9,901,987	159,759
印刷製本費	30,207,500	32,730,000	△ 2,522,500
印刷製本費	18,792,500	16,270,000	2,522,500
印刷製本費	255,053	1,047,945	△ 792,892
印刷製本費	0	3,000,000	△ 3,000,000
印刷製本費	36,696	454,566	△ 417,870
事業費用計	116,223,237	122,264,576	△ 6,041,339
② 管理費用	6,275,626	5,829,346	446,280
派遣業務賃	2,911,249	2,911,249	0
臨時雇用賃	79,170	601,845	△ 522,675
退職給付引当金繰入	16	14,000	△ 13,984
福利厚生費	962,510	905,244	57,266
旅費	1,067,505	1,175,285	△ 107,780
通信費	2,746,202	2,700,052	46,150
消耗什器備品費	710,081	752,341	△ 42,260
印刷製本費	0	26,300	△ 26,300
印刷製本費	461,981	443,674	18,307
印刷製本費	699,296	726,601	△ 27,305
印刷製本費	1,437,364	1,205,192	232,172
印刷製本費	224,856	80,546	144,310
印刷製本費	2,638,500	2,638,500	0
印刷製本費	458,360	839,591	△ 381,231
管理費用計	20,672,716	17,938,517	2,734,199
経常費用計	136,895,953	140,203,093	△ 3,307,140
当期経常増減額	△ 18,859,485	△ 20,709,210	1,849,725
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計			
(2) 経常外費用			
経常外費用計			
当期経常外増減額			
当期一般正味財産増減額	△ 18,859,485	△ 20,709,210	1,849,725
一般正味財産期首残高	346,776,466	367,485,676	△ 20,709,210
一般正味財産期末残高	327,916,981	346,776,466	△ 18,859,485
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額			
指定正味財産期首残高			
指定正味財産期末残高			
III 正味財産期末残高	327,916,981	346,776,466	△ 18,859,485

財 産 目 録

平成 29年 3月 31日 現在

(単位：円)

科 目	金 額	備 考
I. 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金	300,409,936	
現 金	207,863	手許現金
普通預金	59,931,287	
横浜銀行	1,828,555	六角橋支店 0367238
横浜銀行	6,949	六角橋支店 1037675
横浜信用金庫	32,922,208	六角橋支店 0117517
横浜信用金庫	23,754,709	六角橋支店 0191415
みずほ銀行	1,095,206	横浜駅前支店 3804805
みずほ銀行	323,660	横浜駅前支店 2298761
振替貯金	270,786	
横浜貯金事務センター	260,786	00260-6-9751
横浜貯金事務センター	10,000	00290-0-61571
定期預金	240,000,000	
横浜信用金庫	50,000,000	六角橋支店 0801212
横浜信用金庫	80,000,000	六角橋支店 0156132
みずほ銀行	70,000,000	横浜駅前支店 1856980
みずほ銀行	40,000,000	横浜駅前支店 6759569
未収金	86,948	校友VISAカード提携手数料(平成28年9月16日～平成29年3月15日)
貸付金	16,463,200	貸与奨学金 104名
貸倒引当金	△ 924,000	貸付金(貸与奨学金)に対する回収不能見込み額
流動資産合計	316,036,084	
2. 固定資産		
基本財産	3,000,000	
定期預金	3,000,000	
横浜銀行	3,000,000	六角橋支店 1569831
特定資産	12,173,032	
奨学基金積立資産	10,000	
出資金(横浜信用金庫)	10,000	
設立80周年記念事業積立資産	10,000,000	
定期預金	10,000,000	
横浜銀行	10,000,000	六角橋支店 5062341
退職給付引当預金	2,163,032	
普通預金	2,163,032	
横浜信用金庫	2,163,032	六角橋支店 0337894
固定資産合計	15,173,032	
資産合計	331,209,116	

(単位：円)

科 目		金 額	備 考
II. 負債の部			
1. 流動負債			
未払金		852,616	
	給与手当(3月残業手当)	239,074	
	派遣事務費(3月派遣料金)	295,293	
	福利厚生費(3月社会保険料)	119,140	
	旅費交通費(業務交通費等)	2,530	
	通信運搬費(宅配便)	8,532	
	通信運搬費(料金受取人払郵便)	970	
	通信運搬費(電話代)	11,422	
	印刷製本費(ビ-カウント料金)	25,179	
	賃借料(給茶機レンタル料)	10,476	
	委託費(業務委託費)	140,000	
前受会費	正会員会費(8名)	30,000	
預り金		246,487	
	職員 源泉税1~3月分	57,400	
	” 社会保険料	167,646	
	その他源泉税	21,441	
	流動負債合計	1,129,103	
2. 固定負債			
退職給付引当金	職員に対する退職給付を引当	2,163,032	
	固定負債合計	2,163,032	
	負債合計	3,292,135	
	正味財産	327,916,981	

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
満期保有目的の債券 償却原価法によっています。
- (2) 固定資産の償却方法
有形固定資産 定額法によっています。
- (3) 引当金の計上基準
貸倒引当金 貸付金（貸与奨学金）に対する貸倒れに備えるため、回収不能見込額を計上しています。
退職給付引当金 職員の退職給付の支給に備えるため、期末自己都合要支給額に相当する金額を計上しています。
- (4) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

2. 会計方針の変更

該当事項はありません。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりです。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	3,000,000			3,000,000
特定資産				
奨学基金積立資産	30,791,224		30,781,224	10,000
設立80周年記念 事業積立資産	10,000,000			10,000,000
退職給付引当預金	2,163,000	32		2,163,032
合計	45,954,224	32	30,781,224	15,173,032

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりです。

(単位：円)

科 目	当期末残高	うち指定正味財産 からの充当額	うち一般正味財産 からの充当額	うち負債に対応 する額
基本財産				
定期預金	3,000,000		(3,000,000)	
特定資産				
奨学基金積立資産	10,000		(10,000)	
設立80周年記念 事業積立資産	10,000,000		(10,000,000)	
退職給付引当預金	2,163,032			(2,163,032)
合計	15,173,032		13,010,000	2,163,032

5. 担保に供している資産

該当事項はありません。

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

該当事項はありません。

7. 債権の債権金額と当期末残高

債権の金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりです。

科 目	債権金額	貸倒引当金	債権の当期末残高
貸 付 金	16,463,200	924,000	15,539,200

8. 保証債務等の偶発債務

該当事項はありません。

9. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

該当事項はありません。

10. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

該当事項はありません。

11. 関連当事者との取引の内容

該当事項はありません。

12. 重要な後発事象

該当事項はありません。

13. その他

実施事業資産

該当事項はありません。

附 属 明 細 書

1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	3,000,000			3,000,000
特定資産				
奨学基金積立資産	30,791,224		30,781,224	10,000
設立80周年記念 事業積立資産	10,000,000			10,000,000
退職給付引当預金	2,163,000	32		2,163,032
合計	45,954,224	32	30,781,224	15,173,032

2. 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
			目的使用	その他	
貸倒引当金	3,000,000		2,076,000		924,000
退職給付引当金	2,163,000	32			2,163,032
合計	5,163,000	32	2,076,000		3,087,032

(注) 貸倒引当金目的使用額2,076,000円は、回収可能性のない貸与奨学金13件について貸倒れ処理をしこれと直接に充当したものです。

神奈川県知事

黒岩 祐治

殿

一般社団法人神奈川大学宮陵会

法人の名称

代表者の氏名 大場 憲治

公益目的支出計画実施報告書等の提出について

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第127条第3項の規定により、別紙のとおり 平成28 年度 (平成28年4月1日 から 平成29年3月31日 まで) の公益目的支出計画実施報告書等を提出いたします。

法人コード	A017548
法人名	一般社団法人神奈川大学宮陵会

1. 基本情報

フリガナ		イツパンシャダンホウジンカナガワダイガクキュウリョウカイ	
法人の名称		一般社団法人神奈川大学宮陵会	
主たる事務所の住所及び連絡先	住所	〒2210802 神奈川県 横浜市神奈川区六角橋3丁目27番1号	
	代表電話番号	045-481-5661 (内線 2452) FAX番号 045-413-0791	
	代表メールアドレス	kyuryou-jimu@kanagawa-u.ac.jp	
	ホームページアドレス	http://www.kanagawa-u.ac.jp/community/organization/kyuryokai/index.html	
代表者の氏名		大場 憲治	
事業年度		04月 01日 ~ 03月 31日	
担当者注	氏名(又は名称)	宮内弘美	役職(又は担当者名) 経理担当
	電話番号	045-481-5661	FAX番号 045-413-0791
	電子メールアドレス	otk005@kanagawa-u.ac.jp	
事業の概要		神奈川大学の同窓会組織として、会員相互の親睦を図り、会員の協力のもとに大学の教育・研究の助成及び進展・維持後援を図るための事業	

注：代理人による提出の場合は委任状を添付し、代理人が法人の場合は「氏名」の欄に名称を、「役職」欄に担当者名を記載してください。

【別紙2:公益目的支出計画実施報告書】

2. 公益目的支出計画実施報告書

【平成28 年度(2016/4/1 から 2017/3/31 までの概要】

1. 公益目的財産額	393417784円
2. 当該事業年度の公益目的収支差額 ((1)+(2)-(3))	196000000円
(1)前事業年度末日の公益目的収支差額	147000000円
(2)当該事業年度の公益目的支出の額	490000000円
(3)当該事業年度の実施事業収入の額	0円
3. 当該事業年度末日の公益目的財産残額	197417784円
4. 2の欄に記載した額が計画に記載した見込み額と異なる場合、その概要及び理由 注	

注:詳細は、別紙様式に個別の実施事業等ごとに記載してください。

【公益目的支出計画の状況】

公益目的支出計画の 完了予定事業年度の末日	(1)計画上の完了見込み	2022/3/31
	(2)(1)より早まる見込みの場合	

	前事業年度		当該事業年度		翌事業年度
	計画	実績	計画	実績	計画
公益目的財産額	393417784円	393417784円	393417784円	393417784円	393417784円
公益目的収支差額	147000000円	147000000円	196000000円	196000000円	243000000円
公益目的支出の額	490000000円	490000000円	490000000円	490000000円	470000000円
実施事業収入の額	0円	0円	0円	0円	0円
公益目的財産残額	246417784円	246417784円	197417784円	197417784円	150417784円

注:前事業年度及び当該事業年度の計画及び実績の額、翌事業年度の計画の額を記載してください。

(1)[公益目的支出計画実施報告書]

【実施事業(公益目的事業)の状況等】 (事業単位ごとに作成してください。)

事業番号	事業の内容
公	

(1)計画記載事項

事業の概要	
(1)当該事業に係る公益目的支出の見込額	円
(2)当該事業に係る実施事業収入の見込額	円

(2)当該事業年度の実施状況

事業の実施状況について	
(1)当該事業に係る公益目的支出の額	円
(2)当該事業に係る実施事業収入の額	円
(3)((1)-(2))の額	円
(4)当該事業に係る損益計算書の費用の額	円
(5)当該事業に係る損益計算書の収益の額	円
(1)及び(2)に記載した額が計画に記載した額と異なる場合、その内容及び理由 注	

注:この事業に係る公益目的支出の額等の変更が、公益目的支出計画全体の実施に影響を与えるか否かについても記載してください。

(1)[公益目的支出計画実施報告書]

【実施事業(公益目的事業)の状況等】

(3)実施事業資産の状況等(事業単位ごとに作成してください。)

番号 注	資産の名称	時価評価資産の 算定日の時価	移行後に取得した 場合の取得価額	前事業年度末日の 帳簿価額	当該事業年度末日の 帳簿価額	使用の状況	
		円	円	円	円		

注:算定日に有していた資産については、移行認可申請書(別表A公益目的財産額の算定)に記載した資産の番号(イ1、ロ2・・a1・など)を記載してください。

(1)[公益目的支出計画実施報告書]

【実施事業(公益目的事業)の状況等】 (事業単位ごとに作成してください。)

事業番号	事業の内容
公	

【実施事業収入の額の算定について】

(1)「損益計算書の収益の額」に対応した(2)「実施事業収入の額」を記載し、その算定に当たっての考え方を記載してください。

損益計算書の科目	(1)損益計算書の 収益の額	(2)実施事業収入 の額	(2)の額の算定に当たっての考え方 注	
	円	円		
計	円	円		

注:実施事業収入の額の算定の記載事項について、必要な説明書類を添付してください。

【公益目的支出の額の算定について】

(1)「損益計算書の費用の額」に対応した(2)「公益目的支出の額」を記載し、その算定に当たっての考え方を記載してください。

損益計算書の科目	(1)損益計算書の 費用の額	(2)公益目的支出 の額	(2)の額の算定に当たっての考え方 注	
	円	円		
計	円	円		

注:(1)と(2)が同額である場合には、「科目」欄を「その他」として、まとめた額を(1)及び(2)欄に記載してもかまいません。

(2)[公益目的支出計画実施報告書]

【実施事業(継続事業)の状況等】 (事業単位ごとに作成してください。)

事業番号	事業の内容
継 ¹	神奈川大学および神奈川大学大学院在学学生に対する奨学金の給付事業

(1)計画記載事項

事業の概要	
神奈川大学および神奈川大学大学院在学学生に対する奨学金の給付事業	
(1)当該事業に係る公益目的支出の見込額	20000000円
(2)当該事業に係る実施事業収入の見込額	0円

(2)当該事業年度の実施状況

事業の実施状況について	
神奈川大学および神奈川大学大学院在学学生に対する奨学金の給付事業 学部生 7名 1,792,500円 大学院生 13名 5,000,000円 特別給付奨学生 14名 12,000,000円	
(1)当該事業に係る公益目的支出の額	18792500円
(2)当該事業に係る実施事業収入の額	0円
(3)((1)-(2))の額	18792500円
(4)当該事業に係る損益計算書の費用の額	18792500円
(5)当該事業に係る損益計算書の収益の額	0円
(1)及び(2)に記載した額が計画に記載した額と異なる場合、その内容及び理由 注	
1,207,500円/給付奨学金のうち、奨学金として給付されなかった金額を「寄附金」とした。 同額を公益目的支出計画「特定寄附金」に記載済み。 金額の変更が公益目的支出計画全体の実施に与える影響はありません。	

注:この事業に係る公益目的支出の額等の変更が、公益目的支出計画全体の実施に影響を与えるか否かについても記載してください。

(2)【公益目的支出計画実施報告書】
【実施事業(継続事業)の状況等】

(3)実施事業資産の状況等(事業単位ごとに作成してください。)

番号 注	資産の名称	時価評価資産の 算定日の時価	移行後に取得した 場合の取得価額	前事業年度末日の 帳簿価額	当該事業年度末日の 帳簿価額	使用の状況	
		円	円	円	円		

注:算定日に有していた資産については、移行認可申請書(別表A公益目的財産額の算定)に記載した資産の番号(イ1、ロ2・・・a1などを記載してください。)

(2)【公益目的支出計画実施報告書】

【実施事業(継続事業)の状況等】 (事業単位ごとに作成してください。)

事業番号	事業の内容
継 ¹	神奈川大学および神奈川大学大学院在学学生に対する奨学金の給付事業

【実施事業収入の額の算定について】

(1)「損益計算書の収益の額」に対応した(2)「実施事業収入の額」を記載し、その算定に当たっての考え方を記載してください。

損益計算書の科目	(1)損益計算書の 収益の額	(2)実施事業収入 の額	(2)の額の算定に当たっての考え方 注	
	0円	0円		
計	0円	0円		

注:実施事業収入の額の算定の記載事項について、必要な説明書類を添付してください。

【公益目的支出の額の算定について】

(1)「損益計算書の費用の額」に対応した(2)「公益目的支出の額」を記載し、その算定に当たっての考え方を記載してください。

損益計算書の科目	(1)損益計算書の 費用の額	(2)公益目的支出 の額	(2)の額の算定に当たっての考え方 注	
給付奨学金	18792500円	18792500円	学部生 7件 1,792,500円 大学院生 13件 5,000,000円 特別給付奨学生 14件 12,000,000円	
計	18792500円	18792500円		

注:(1)と(2)が同額である場合には、「科目」欄を「その他」として、まとめた額を(1)及び(2)欄に記載してもかまいません。

(3)[公益目的支出計画実施報告書]

【特定寄附の状況等】 (特定寄附ごとに作成してください。)

事業番号	寄附の内容
寄 ¹	学校法人神奈川大学にたいする継続的寄附

(1)計画記載事項

当該寄附の相手方の名称及び所在場所	学校法人 神奈川大学
	神奈川県横浜市神奈川区六角橋3-27-1
寄附の実施予定時期及び必要な財源等について	
寄附予定時期 毎年7月頃 財源は会員からの会費収入をもって充てる	
(1)当該寄附に係る公益目的支出の見込額	29000000円

(2)当該事業年度の実施状況

当該寄附の相手方の名称及び所在場所	学校法人 神奈川大学
	神奈川県横浜市神奈川区六角橋3-27-1
寄附の実施状況等について	
教育振興基金への寄附 9,000,000円(平成28年6月27日執行) 米田吉盛教育奨学金 20,000,000円(平成28年6月27日執行) 給付奨学金(実施(継続)事業) 未執行額を寄附金へ振替 1,207,500円	
(1)当該寄附に係る公益目的支出の額	30207500円
(2)当該寄附に係る損益計算書の費用の額	30207500円
公益目的支出計画記載事項(実施時期や支出の見込額と実績の額など)の変更の内容及び理由(1)に記載した額が計画に記載した額と異なる場合、その内容及び理由 注	
1,207,500円/実施(継続)事業、給付奨学金のうち、奨学金として給付されなかった金額を「寄附金」とした。 この金額変更が公益目的支出計画に与える影響はありません。	

注:この寄附に係る公益目的支出の額の変更が、公益目的支出計画全体の実施に影響を与えるか否かについても記載してください。

(3)[公益目的支出計画実施報告書]

【特定寄附の状況等】

(3)当該寄附に係る時価評価資産の状況等 (特定寄附ごとに作成してください。)

番号	資産の名称	算定日の時価	前事業年度末日の帳簿価額	当該事業年度末日の帳簿価額	使用の状況
		円	円	円	

※時価評価資産のうち、当該寄附の対象としている資産を記載してください。

(3)[公益目的支出計画実施報告書]

【特定寄附の状況等】 (特定寄附ごとに作成してください。)

事業番号	特定寄附の内容
寄 ¹	学校法人神奈川大学にたいする継続的寄附

【公益目的支出の額の算定について】

(1)「損益計算書の費用の額」に対応した(2)「公益目的支出の額」を記載し、その算定に当たっての考え方を記載してください。

損益計算書の科目	(1)損益計算書の費用の額	(2)公益目的支出の額	(2)の額の算定に当たっての考え方 注
支払寄付金	29000000円	29000000円	教育振興基金 9,000,000円 米田吉盛教育奨学金 20,000,000円
支払寄付金	1207500円	1207500円	実施(継続)事業 給付奨学金のうち奨学金として給付されなかった金額
計	30207500円	30207500円	

注:(1)と(2)が同額である場合には、「科目」欄を「その他」として、まとめた額を(1)及び(2)欄に記載してもかまいません。

(4)[公益目的支出計画実施報告書]

【実施事業等会計で「共通」に区分された収益・費用について】

損益計算書の「実施事業等会計」において「共通」の会計区分を設けている場合、その収益・費用について記載してください。

「共通」の会計区分を設けていない場合は、本表の作成は不要です。

【実施事業収入の額の算定について】

(1)「損益計算書の収益の額」に対応した(2)「実施事業収入の額」を記載し、その算定に当たっての考え方を記載してください。

損益計算書の科目	(1)損益計算書の 収益の額	(2)実施事業収入 の額	(2)の額の算定に当たっての考え方 注	
	円	円		
計	0円	0円		

注:実施事業収入の額の算定の記載事項について、必要な説明書類を添付してください。

【公益目的支出の額の算定について】

(1)「損益計算書の費用の額」に対応した(2)「公益目的支出の額」を記載し、その算定に当たっての考え方を記載してください。

損益計算書の科目	(1)損益計算書の 費用の額	(2)公益目的支出 の額	(2)の額の算定に当たっての考え方 注	
	円	円		
計	0円	0円		

注:(1)と(2)が同額である場合には、「科目」欄を「その他」として、まとめた額を(1)及び(2)欄に記載してもかまいません。

別表A[公益目的支出計画実施報告書]【公益目的支出計画実施期間中の収支の見込みについて】

(1)その他の主要な事業について

変更の内容及び公益目的支出計画の実施に対する影響等 注1
該当事項はありません。

注1:その他の主要な事業として、「公益目的支出計画実施期間中の収支の見込み」に記載した事業のうち、その事業の内容や実施方法に変更があった場合に、事業番号、変更の内容、その理由及び公益目的支出計画の実施に対する影響を記載してください。
また、新たにその他の主要な事業を開始した場合は、その旨、当該事業の概要及び公益目的支出計画の実施に対する影響を記載してください。なお特に記載すべき内容がない場合はその旨入力してください。

(2)資産の取得や処分、借入について

実施内容(計画の変更内容)及び公益目的支出計画の実施に対する影響等 注2	
該当事項はありません。	

注2:「公益目的支出計画実施期間中の収支の見込み」の備考欄に記載した多額の借入や施設の更新、高額財産の取得・処分等の活動を実施した場合は、公益目的支出計画に与えた影響を記載してください。また、「公益目的支出計画実施期間中の収支の見込み」の備考欄に記載したもののうち、計画内容に変更があった場合に、変更の内容、その理由及び公益目的支出計画に対する影響を記載してください。
また、「公益目的支出計画実施期間中の収支の見込み」の備考欄に記載したもの以外で、法人全体の財務に大きな影響を与える活動を新たに予定する場合は、その内容、理由及び公益目的支出計画に対する影響を記載してください。
なお特に記載すべき内容がない場合はその旨入力してください。

別表B〔公益目的支出計画実施報告書〕

【引当金等の明細】

(1)実施事業に係る引当金

番号	引当金の名称		目的		事業番号
	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
	円	円	円	円	円

(2)(1)以外の引当金のうち、算定日において計上していたもの

番号	引当金の名称		目的		期末残高
	期首残高	当期増加額	当期減少額		
			目的使用	その他	
	円	円	円	円	円

(3)「その他支出又は保全が義務付けられているもの」としたもの 注

番号	財産の名称		目的		期末の価額
	期首の価額	当期増加額	当期減少額		
			目的使用	その他	
	円	円	円	円	円

注:算定日において、退職給付会計導入に伴う変更時差異の未処理額を公益目的財産額から控除した場合については、当該未処理額は記載不要です。なお特に記載すべき内容がない場合は空欄のまま「登録」ボタンをクリックしてください。


平成 29 年 4 月 28 日

監 査 報 告 書

一般社団法人 神奈川大学宮陵会

監事 三喜政俊 

監事 三縄昭男 

監事 今田正紀 

平成 28 年度の事業報告、計算書類、これらの附属明細書及び公益目的支出計画実施報告書、並びにその他理事の職務執行の監査について、次のとおり報告します。

1 監査の方法及びその内容

監事間の協議により、監査方針の定めに従って監査を実施しました。すなわち、理事会その他の重要な会議に出席し、会計帳簿、会計書類、重要な決裁文書及び報告書を閲覧し、当法人の理事等から職務の執行状況等について報告を受け、また、随時説明を求めました。

2 監査の結果

- (1) 事業報告及びその附属明細書は法令及び定款に従い当法人の状況を正しく表示しています。
- (2) 理事の職務の遂行に関し、不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。
- (3) 計算書類とその附属明細書は当法人の財産及び損益の状況を全ての重要な点において適正に表示しています。
- (4) 公益目的支出計画実施報告書は法令及び定款に従い、当法人の公益目的支出計画の実施状況を正しく表示しています。

以上

このページに記載事項はありません

平成 29 年度事業計画

I. 会員相互の連携強化、その他本会の目的達成に付随する事業

1. 会員相互の情報共有のための事業

- (1) 会誌「宮陵」第 66 号の発行。「宮陵会報」第 104 号・第 105 号の発行、他広報事業
会誌は正会員のみ、会報は住所判明者へ送付予定

2. 会員相互の連携を深めるための事業

- (1) 全国地域組織代表者会議の開催（平成 29 年 10 月）

- (2) 地域組織の活動に対する支援、助成

① イ. 地域組織総会出席時祝金

ロ. 出張者交通費

ハ. 資料発送等通信費

② イ. 地域組織総会通信費助成(職域、同期・同好を除く)

ロ. 地域組織設立周年行事経費の助成

ハ. 女性会員地域組織総会参加費助成(職域、同期・同好を除く)

ニ. 準会員地域組織総会参加費助成(職域を除く)

③ 地域組織のホームページ新設支援と情報ネットワークの構築推進

業務委託業者の見直し、並びに新規立上げの追加募集及び運営のバックアップ

- (3) ブロック会への支援

① ブロック会開催時の案内発送等の支援

② ブロック会開催地域組織の経費助成

③ ブロック内参加地域組織の旅費交通費の助成

3. 組織基盤確立のための地域組織の設立・再建等の支援

- (1) 新たな地域組織の設立支援や休眠状態にある組織の再建支援

- (2) 基準に準拠した設置承認の取消し等

4. 準会員(在学生)に対する「宮陵会」広報活動の強化

- (1) 就職ガイダンス等の神奈川大学主催の事業において準会員(在学生)の「宮陵会」の知名度向上を図るための説明会の実施

- (2) 神奈川大学の共通教養科目の授業のなかで本会の歴史等について講義

5. 新入生(準会員)への記念品贈呈

6. その他目的達成に必要な事業

II. 神奈川大学の進展と維持に必要な事業

1. 神奈川大学教育振興事業

- (1) 神奈川大学事業協賛寄付等〔公益目的支出〕

① ホームカミングデーへの協賛等 3,000 千円

② 卒業祝賀行事の共催 3,000 千円

- (2) 神奈川大学在学生課外活動等支援事業

① 学生課外活動助成金

イ. 学生課外活動助成 競技大会参加費、卒業生指導者交通費等の助成

ロ. 在学生特別事業 在学生に対する講演会及びスポーツ大会の開催費助成

- (3) 神奈川大学「教育振興基金」への指定寄付〔公益目的支出〕
 - ① 給付奨学金 課外活動奨学金 3,000 千円
 - ② 課外活動援助金 課外活動奨学金 6,000 千円
- (4) 学校法人神奈川大学「米田吉盛教育奨学金」募金への指定寄付〔公益目的支出〕
12,000 千円
- (5) 神奈川大学教育研究奨励助成事業
- (6) 神奈川大学「神大スポーツ・文化振興賛助金募金」案内への協力
- (7) 学校法人神奈川大学総務部校友課との連携

2. 本会奨学金の給付事業

- (1) 給付奨学金〔公益目的支出〕
 - 学部生 3,000 千円 経済的困窮者対象
 - 大学院生 5,000 千円 学業成績優秀者対象
- (2) 特別給付奨学金(課外活動支援特別給付金)〔公益目的支出〕
12,000 千円

3. 貸与奨学金 貸与の停止

神奈川大学制定の給付型奨学金制度が充実してきたことにより貸与奨学金の申込みは漸減傾向にあるため、平成 29 年 4 月 1 日より貸与奨学金の貸与を停止（貸付金回収業務は継続）

Ⅲ. 本会本部関係

1. 本部関係会議

- (1) 平成 29 年度定時総会の開催 平成 29 年 6 月 10 日(土)
- (2) 理事会の開催 年 6 回以上 (5 月、6 月、7 月、9 月、11 月、2 月、3 月を予定)
- (3) 各種常任委員会の開催 (総務財政、組織、広報、事業、女性)
- (4) 特別委員会の開催
 - イ. 会館建設特別委員会〔平成 27 年度からの継続〕
 - ロ. 設立 80 周年記念事業特別委員会〔平成 28 年度からの継続〕
- (5) その他委員会の開催
 - 代議員・役員選挙管理委員会、役員候補者推薦委員会

2. 役員選挙の実施

平成 29・30 年度役員選出の選挙実施

3. 財政基盤の確立

- (1) 会費納入の促進

4. 本会事務局体制の強化

- (1) 嘱託職員 1 名採用（本会事務局は専任職員 2 名、嘱託職員 1 名の計 3 名体制）
- (2) 学校法人神奈川大学総務部校友課との協力

5. その他

- (1) 「神奈川大学校友 V I S A カード」新規募集の一時停止
 - ・平成 29 年 4 月 1 日より会員募集を一時停止
 - ・本会との契約（カード利用手数料、代金収納事務委託契約）及び現会員に対する現行サービスは継続（提携サービスの利用、カードの更新等）

以上

平成29年度 正味財産増減補正予算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位：円)

科	目	予算額	補正額	補正予算額	備考
I	一般正味財産増減の部				
1.	経常増減の部				
(1)	経常収益				
①	財産運用利息	3,000		3,000	
	基本財産受取利息	1,000		1,000	
	特定資産受取利息	2,000		2,000	
②	受取会費	116,090,000		116,090,000	
	正準会費	6,090,000		6,090,000	
③	雑収益	110,000,000		110,000,000	
	受取利息	350,000		350,000	
	雑収益	10,000		10,000	
	経常収益計	340,000		340,000	
(2)	経常費用	116,443,000		116,443,000	
①	事業費				
	給料手当	7,740,000		7,740,000	
	福会厚生	1,400,000		1,400,000	
	旅通費	1,387,000		1,387,000	
	通信運搬費	9,500,000	△ 2,000,000	7,500,000	
	消耗品費	35,054,000		35,054,000	
	印刷製本費	1,682,000		1,682,000	
	慶弔交際費	8,138,000		8,138,000	
	貸借料	2,120,000		2,120,000	
	諸謝金	246,000		246,000	
	支払負担金	510,000		510,000	
	支払助成金	6,400,000		6,400,000	
	支払寄付金	12,350,000	2,000,000	14,350,000	
	支給奨学金	21,000,000		21,000,000	
	給委雑費	20,000,000		20,000,000	
	業費	2,200,000		2,200,000	
	事業費計	140,000		140,000	
②	管理費	129,867,000		129,867,000	
	給料手当	7,740,000		7,740,000	
	臨時雇用賃	200,000		200,000	
	福会厚生	1,400,000		1,400,000	
	旅通費	2,360,000		2,360,000	
	通信運搬費	3,850,000		3,850,000	
	消耗什器備品費	1,275,000		1,275,000	
	消耗品費	200,000		200,000	
	印刷製本費	670,000		670,000	
	慶弔交際費	1,430,000		1,430,000	
	貸借料	1,800,000		1,800,000	
	保費	246,000		246,000	
	委託費	300,000		300,000	
	雑費	3,642,000		3,642,000	
	管理費計	830,000		830,000	
	経常費用計	25,943,000		25,943,000	
	当期経常増減額	155,810,000		155,810,000	
	当期経常増減額	△ 39,367,000		△ 39,367,000	
2.	経常外増減の部				
(1)	経常外収益				
	経常外収益計				
(2)	経常外費用				
	経常外費用計				
	当期経常外増減額				
	当期一般正味財産増減額	△ 39,367,000		△ 39,367,000	
	一般正味財産期首残高	296,138,466	31,778,515	327,916,981	
	一般正味財産期末残高	256,771,466	31,778,515	288,549,981	
II	指定正味財産増減の部				
①	受取寄付金				
	当期指定正味財産増減額				
	指定正味財産期首残高				
	指定正味財産期末残高				
III	正味財産期末残高	256,771,466	31,778,515	288,549,981	

平成29年度 収支補正予算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位：円)

科 目	予算額	補正額	補正予算額	備考
I 事業活動収支の部				
1 事業活動収入				
① 財産運用収入	3,000		3,000	
② 会費収入	116,090,000		116,090,000	
正会員会費収入	(6,090,000)		(6,090,000)	
準会員会費収入	(110,000,000)		(110,000,000)	
③ 奨学金貸付金回収収入	3,000,000		3,000,000	
④ 雑収入	350,000		350,000	
事業活動収入計	119,443,000		119,443,000	
2 事業活動支出				
① 事業費	129,867,000		129,867,000	
給料手当支出	7,740,000		7,740,000	
福利厚生費支出	1,400,000		1,400,000	
会議費支出	1,387,000		1,387,000	
旅費交通費支出	9,500,000	△ 2,000,000	7,500,000	
通信運搬費支出	35,054,000		35,054,000	
消耗品費支出	1,682,000		1,682,000	
印刷製本費支出	8,138,000		8,138,000	
慶弔費支出	2,120,000		2,120,000	
貸借料支出	246,000		246,000	
諸謝金	510,000		510,000	
支払負担金	6,400,000		6,400,000	
支払助成金	12,350,000	2,000,000	14,350,000	
支払寄付金	21,000,000		21,000,000	
給付奨学金	20,000,000		20,000,000	
委託費支出	2,200,000		2,200,000	
雑支出	140,000		140,000	
② 管理費支出	25,943,000		25,943,000	
給料手当支出	7,740,000		7,740,000	
臨時雇用賃金支出	200,000		200,000	
福利厚生費支出	1,400,000		1,400,000	
会議費支出	2,360,000		2,360,000	
旅費交通費支出	3,850,000		3,850,000	
通信運搬費支出	1,275,000		1,275,000	
消耗什器備品費支出	200,000		200,000	
消耗品費支出	670,000		670,000	
印刷製本費支出	1,430,000		1,430,000	
慶弔費支出	1,800,000		1,800,000	
貸借料支出	246,000		246,000	
保険料支出	300,000		300,000	
委託費支出	3,642,000		3,642,000	
雑支出	830,000		830,000	
事業活動支出計	155,810,000		155,810,000	
事業活動収支差額	△ 36,367,000		△ 36,367,000	
II 投資活動収支の部				
1 投資活動収入				
① 特定資産取崩収入				
② 貸付金増加額				
投資活動収入計	0		0	
2 投資活動支出				
① 貸付金減少額	3,000,000		3,000,000	
投資活動支出計	3,000,000		3,000,000	
投資活動収支差額	△ 3,000,000		△ 3,000,000	
III 予備費支出				
予備費支出	246,761,242	29,702,739	276,463,981	
当期収支差額	△ 286,128,242	△ 29,702,739	△ 315,830,981	
前期繰越収支差額	286,128,242	29,702,739	315,830,981	
次期繰越収支差額				